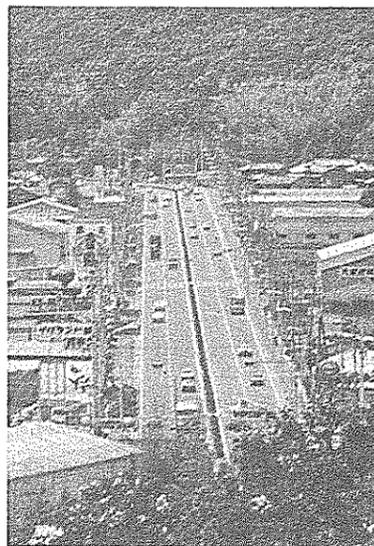


## 道路を守る月間



8月は「道路を守る月間」です。道路を常に広く、美しく、安全に使っていくために、期間中はもちろん、今後とも次のようなことについて、みなさんのご協力をお願いします。

——道路を広く使用するために——  
道路はみんなのものです。広く正しく使用するためには、道路に物を置かないようにしましょう。車道や歩道ばかりでなく、法面にも無断で置かないでください。

——道路を正しく使用するために——  
道路を美しく快適に使用するためには、なによりもまず汚さないことが大切です。自動車の積荷の飛散、走行中や一時停止中に車からのビン・カンなどの投げ捨ては、道路の汚損だけでなく、他の通行者（車）や沿道の民家や田畑にも飛び込み大変危険なことです。

また、道路の雨水排水溝（側溝）に下水処理をしないようお願いいたします。

——道路を安全に使用するために——  
防災工事や、歩道工事、ガードレール、反射器材の取付、照明灯や各種標識の設置など、いろいろの安全対策を行っています。これらがその効力を有効に発揮できるように、みなさんのご協力をお願いします。

《建設省土佐国道工事事務所》

## 第11回 市民賞

### 市民のなかから

### 推せんしてください

ことしも十一月三日、文化の日、市民賞の表彰を行います。

広く市民のなかからかかれた篤行者を推せんしてください。

▽市民賞の対象は……

本市の市民または市外在住者で本市に關係のある個人または団体・産業・教育・文化・政治・社会労働・その他公共の福祉に寄与し、その行為がとくにすぐれた模範となるもの。またとくに功績のあったものを表彰します。

ただし、法令その他の規定により表彰された事績はのぞきます。

▽市民の推せん……

市民賞は、市民の推せんする候

補者のなかから、選考委員会に

かかって決定します。

▽しめきりは……

九月二十日（水）までです。

▽推せん書は……

企画財政課秘書係または各支所にあります。

【企画財政課】

## ご協力ありがとう

### 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい

▽五十二年度 赤い羽根共同募金は、南國市関係で四百九十五万四千八百二十円が寄せられ、三百九十六万八千四百五十一円が南國市へ配分されました。

これは、市内十七地区の社会福祉協議会活動、市社会福祉協議会が行う婦人児童福祉、老人福祉、保健衛生事業などに使われます。

▽五十二年度、歳末たすけあいは、南國市関係で二十三万二千六百十四円の募金が寄せられ、長期入院患者、母子世帯、在宅身障者、福祉施設などへ届けられました。

市民のみなさん、ご協力ありがとうございました。今年も、ご協力をよろしくお願いいたします。

【社会福祉協議会】



吸わない人への思いやり 大切なエチケットです。

## 詩吟サークルへ参加を

南國市中央公民館において、文化活動として吟詠が発足したのが昭和四十六年から、その後四十九年に詩舞が加わりはや七年間続けられています。当初より参加された方々は立派な吟詠家として、現在市内各地で活動しておられます。

呼んでいることは事実です。漢詩は、古代中国人の最も人間的な叫びや感動を芸術的に表現したものであり、高い知性と豊かな情緒の結晶であり、古典文学の精華であります。我が国においても江戸時代中期から著しく漢字が盛んになり、末期から明治にかけて空前絶後の隆盛を見るに至りました。多くの有名な学者により不朽の名詩名作が数多く生まれ、我

我の心を強くゆさぶる名詩ばかりであり、貴い文化遺産でもあります。このような高い知性と豊かな情緒の結晶である漢詩を解説し、吟唱することによりみずから人の心を豊かに純化し情操を深め人間性を高めていくのではあるまいか。

「吟する」ということは、「うめき」と訳されています。心で吟じ、体で唱うことが吟詠であるといえ、必然的に精神と身体に健康につながるのではあるまいか。声の健康法といわれ多くの入りに愛好されるようになったのもこの辺り

あると思う。働く明日の源動力として、また情操と知性を養うためにも、文化活動として現在も続いている中央公民館の詩吟サークルに老若男女を問わず、多数の方々の参加をおすすめします。

各地区公民館、部落公民館において詩吟愛好者のグループができればご指導致しますので、中央公民館まで申込みください。各地区において多くの詩吟愛好者グループの結成を望みます。

島村辰彦（大埔）

## 協力して協同活動の強化を

### 市農協、組合員代表者会議

農協と組合員が協力して協同活動の強化を。南國市農協（島井武義組合長）組合員七千人による「南國市農協協同活動組合員代表者会議」が、七月二十四日、市農協会館に生産農家など約九十人の地域各層の代表者を集めて開かれました。

会では、島井組合長が「農業をとりまく課題は山積みしている。この解決のためには、話し合い、がどうしても必要である。農協の原点である『協同活動』も、この話し合いから出発しなければならぬ。合併六年を経過し、諸施設

は一応整備できた。これからは『中味』の諸整備をしたい」とあいさつ。

出席者はこのあと、①地域農業の見直しと所得の向上②健康な生活活動③健全な農協経営の三分科会に分かれて討議し、全体会へ次のことが報告、確認されました。

▽所得向上のため、生産物の有利販売をめざそう。生産コストを下げるためあらゆる創意、工夫をしよう。

▽機械の共同購入、共同利用で過剰投資を防ごう。

▽地域にあった作目を育成しよう。

▽地域が都市化し、農業の環境は悪くなっている。地域の人間関係

を良くしなければますます農業はやりにくくなる。

▽営農指導員のより一層の質の向上を望む。

▽新しい米の生産調整については関係者が一体となって、農家に有利になるよう取り組もう。

▽地域の生活を見直し、昔のよさを復活させよう。

消費の実体を把握し、無駄をばいいて、健康診断や食生活の改善を図ろう。

▽健全な農協を経営するためにはまず農家をとりにまく地域が豊かにならなければならない。

地域と農協をもっとと近づける必要がある。農協からの情報をもっと多く、支所だよりも必要だろう。



## 夏の犯罪防止に

### ご協力を

夏は人が多く、旅行の機会も多いうえ、暑さで気持ちがゆるみがちになります。

このすきに乗じて、スリや置き引き、いやがらせなどの犯罪が多くなり、被害も出ています。

みなさんは次のことに注意されますようお願いします。

■荷物を置いたまま、買い物や便所に行かないこと。

■上着に貴重品を入れて窓ぎわにかけないこと。

■混雑する場所にいる時や両手で荷物を持っている時は、特に注意してください。

■夜間の列車での女性の極端な服装は犯罪化するおそれがあります。

もし挙動不審な者を見かけた時や「スリ」「いやがらせ」などの被害にあった時は、ためらわず、すぐに鉄道公安職員や車掌、駅の職員にお知らせください。

【国鉄後免駅】